



Linux 標準教科書について

<http://www.lpi.or.jp/linuxtext/>

本教材「Linux 標準教科書」は、Linux 技術者認定機関である特定非営利活動法人 (NPO) LPI-Japan (エルピーアイジャパン、理事長：成井 弦 www.lpi.or.jp) が、Linux 技術者の育成と技術力向上を支援することを目的として開発した、Linux を基礎から学習するための教材です。

本教材は、多くの教育機関からの Linux を基礎から学習するための教材や学習環境の整備に対する要望に応じて、主に、高校・大学・専門学校などをはじめ教育機関向けに開発いたしました。

LPI-Japan は、本教材を Linux 技術者育成に貢献するために無償提供しています。

2008 年 9 月 16 日より、LPI-Japan のホームページから無償でのダウンロード提供を開始しています。データは PDF 形式です。

<http://www.lpi.or.jp/linuxtext/> <合計：246 頁>

また、実費をご負担いただくことにより、冊子の提供もしています。

本教材は、主に、高校・大学・専門学校・スクールおよび企業内研修などにおいて、Linux を初めて勉強する学生や社員、およびそれを指導する先生、講師を対象に開発されています。そして、これらの教育機関の授業用のテキストとして、初級者が利用できる内容となっています。

Linux の基礎知識、基本操作から Linux を採用した簡単なサーバ構築などで構成されています。

本教材は、高校・大学・専門学校などにおける Linux 入門コースとして、50 分間の授業×4 回を 1 セットとして、13 セット分を想定し、座学+実習形式での利用に適応した構成になっています。

公開にあたっては、本教材で定義された「クリエイティブ・コモンズ」のライセンスの下で公開されています。 (<http://creativecommons.org/>)

■ 表示

著作権の所在 (特定非営利活動法人エルピーアイジャパンに帰属) を明示すること。

■ 改変禁止

PDF の内容を一切改変しない (抜粋して一部のみを使用しない) こと。(市販等の副教材の併用は問題ありません。)

■ 非営利

本教材は、営利目的 (※) 以外で使用すること。

(※) 営利目的とは

営利企業において、当教材の複製を用いた研修や講義を行うこと、または非営利団体において有料セミナー等に利用すること。



本教材は、最新の技術動向に対応するため、随時アップデートを行っていきます。
また、テキスト作成やアップデートについては、意見交換の Wiki サイトやメーリング
リストで、誰でもオープンに参加できます。

Wiki サイトの URL : <http://www.lpi.or.jp/linuxtext/wiki/>

メーリングリスト登録の URL : <http://list.ospn.jp/mailman/listinfo/linux-text>

<テキストの構成>

- 1 章 Linux とは
- 2 章 基本的なコマンド
- 3 章 正規表現とパイプ
- 4 章 基本的なコマンド 2
- 5 章 エディタの使い方
- 6 章 管理者の仕事
- 7 章 ユーザ権限とアクセス権
- 8 章 シェルスクリプト
- 9 章 ネットワークの設定と管理
- 10 章 ネットワークサービス
- 11 章 X Window System
- 12 章 ハードウェア
- 13 章 ファイル管理

#####

**本教材の営利目的での使用に関しては、特定非営利活動法人エルピーアイ
ジャパンの許諾が必要です。使用許諾に関しては下記にお問合せください。**

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン (LPI-Japan) 事務局

TEL : 03-3261-3660、FAX: 03-3261-3661

E-mail : info@lpi.or.jp

<http://www.lpi.or.jp/>

#####